

春の妖精 イワウチワを求めて

茨城 横根山～都室山

日時 : 2023年3月31日 晴

参加者 : LW 辺 a、SLY 田、S 木、G 志堅、Y 田、K 村、Y 元 (記)

コース : 花貫さくら公園 8 : 10 / 8 : 20 ~ 沼尻十字路 9 : 40 ~ 横根山 10 : 00 /

10 : 20 ~ 沼尻十字路 10 : 40 ~ 都室山 12 : 00 / 12 : 20 ~ 登山口

13 : 20 ~ 花貫さくら公園 14 : 20

『春の妖精 イワウチワを求めて』と、どこかでパクって付けたタイトルの書き出しで
気恥ずかしくなってしまったが、この報告書を書き続けます。

(これも6人のジャンケン大会で、たったの2回で敗北を喫した己の運の弱さを恨みながら・・・)

菜種梅雨が我らのリーダー渡辺(敦)を大いに悩ませたが、やっと晴れの情報をゲットし、
31日早朝に松戸を車2台に分乗し、横根山へ向けて出発。天気はリーダーの予想通りの晴れ。
登山口への道をショートカットし、駐車場からすぐ横の小川をピョンピョンと渡り、横根山への
尾根に取り付く。この尾根はなかなかの急勾配で普通に登れば登山者泣かせの道ではあるが、

すぐに出現するイワウチワの群れに驚かせられて
てしまう。

「わあ～ここに咲いている！」

「あそこにも！」

「もつと上にも咲いているよ！」

「すごい、凄い！」

2名程(?)の男性を除き、皆 狂喜乱舞です。

『イワウチワの花言葉』

ピンク色 春の使い、出会い、始まり

白色 静かな喜び、静寂、厳粛

灰色 変わらぬ愛情



急勾配の登りではあったが、群生する花々に

誘われるようにしてゆっくりと横根山に向かった。

花に余り興味がない者でも、このイワウチワの群生には感激してしまうであろう。

『雪解け後に広葉樹林帯などで見られる山野草で、日陰でもしっかりと育つ適応力。可憐ではあるが生命力に満ちる花』
この様な言葉を見つけて嬉しくなっています。



急勾配の登山道を苦もなく登りきり、
少し汗ばみながら山頂に到着。
予想通り展望はありません。

でも、山頂標識前でのおさまりの
ポーズです。
皆さん ニコニコしております。

横根山から都室山に行く途中で池塘に似た
沼地に立ち寄った処 ミズバショウの花が
点々と綺麗に咲いており一同感激！

一人の男は道端に落ちていた五百円硬貨を拾
って感激！

ミズバショウ、イワウチワの他にもいろいろな
花が咲いていました。

名前はよく覚えていませんので、報告できませ
ん。ゴメンなさい。



そうこうする内に次のピーク都室山に到着し、
ここでもお決まりのポーズで一枚 パシャ！
その後 ヒョコヒョコと下山しました。

天気にも恵まれ、
花にも恵まれ、
人にも恵まれた 楽しい山行でした。